

リストバンドLの取り付け方法

⚠ 注意

ご使用上の注意

リストバンドを手首など直接肌に装着する場合、装着される方の体質（アレルギーや敏感肌など）により、かぶれ・湿疹などの症状が現れるおそれがあります。

また、装着したときの状態によっても同様の症状が現れるおそれがありますので、以下の点に留意の上ご使用ください。

- 装着部に皮膚障害、傷などがある場合は、使用しないでください。
- リストバンド全体が肌に密着しないよう指1~2本が入る程度の余裕を持たせて装着し、できるだけ通気性を確保してください。
- 皮膚の状態を1~2回／日程度確認しながらご使用ください。

もし、皮膚に異常が現れた場合は、ただちに取り外し、皮膚科の医師へご相談ください。

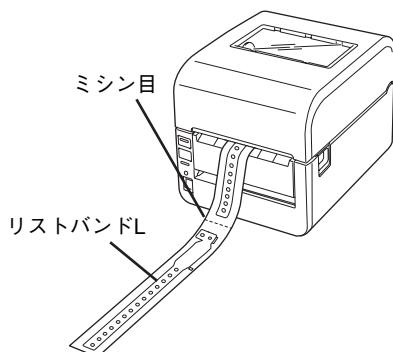
* リストバンドの保管方法や取り扱いについては、プリンター本体のマニュアルに準じてください。



重要

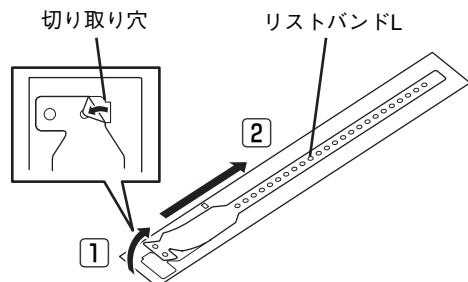
- 印刷箇所を爪や軟こうなどでこすると、薄くなることがあります。
- リストバンドLの取り付け時、同じ腕に時計などを着けている場合は、リストバンドLが損傷し、印刷が消えることがあります。
- 印刷直後は印字の定着が十分ではないことがありますので取り扱いには注意してください。
- リボンは専用リボンを使用してください。
- いったん固定した留め具を取り外すことはできません。無理にこじ開けないでください。

- ①** 印刷が完了したら、リストバンドLをミシン目に沿って手で切り取ります。



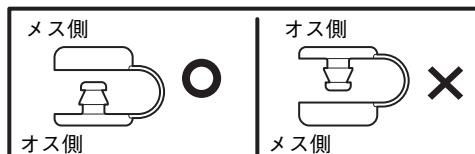
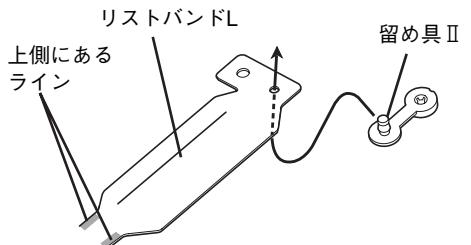
- ②** リストバンドLを型どおりにはがします。

切り取り穴からはがしてください。



③ リストバンド L の穴に留め具Ⅱを取り付けます。

留め具はオス側が下、メス側が上です。

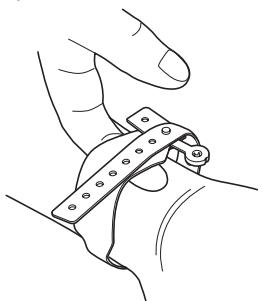


リストバンドL用留め具Ⅱの使用上のご注意

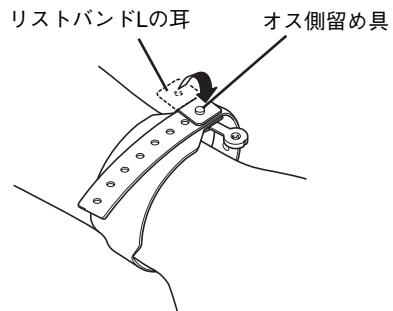
- 留め具Ⅱには裏表がありますので向きに注意してください。
- 留める際は強く押し込み過ぎないようにしてください。

④ 装着するところへリストバンドLをあてがいます。

オス側留め具の下に人差し指または中指をあてがい、ベルト位置を決めます。その際、バンドと手首との間に指1本から2本分の余裕を持たせた状態にしてください。

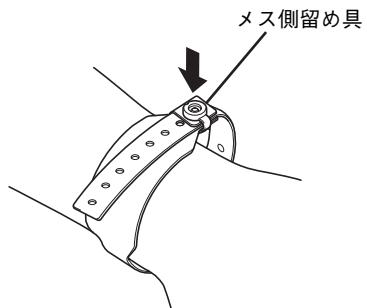


⑤ リストバンド L の耳を折り返してオス側留め具の上にかぶせます。



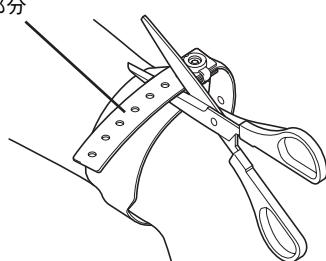
⑥ メス側留め具をかぶせて固定します。

オス側留め具の下に人差し指または中指をあてがい、「パチッ」と音がするまでメス側留め具を押してください。



⑦ 余分なバンドをはさみで切ります。

余分な
バンド部分



⑧ 装着完了時の状態が下図のとおりです。リストバンドLと手首との間が指1本から2本までの余裕を持たせた状態で装着完了です。



リストバンドLを取り外すときは、はさみで切ります。